

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R8- 2
②	研究課題名	腎機能を考慮した曝露指標Dose/eGFRとタゾバクタム／ピペラシリン関連薬物性肝障害との関連
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	タゾバクタム／ピペラシリンは薬物性肝障害を惹起することが知られているが、腎機能を考慮した薬剤曝露量との関連は十分に検討されていない。本研究では、腎機能を考慮した曝露指標であるDose/eGFRとTAZ/PIPC関連DILI発症との関連を評価した。
④	利用または提供する情報の項目	電子カルテより年齢、性別、BMI、CRE、白血球数、赤血球数、血色素、ヘマトクリット、血小板数、T-BIL、AST、ALT、ALP、LDH、Alb、Na、K、Cl、BUN、CRP、タゾバクタム／ピペラシリンの投与日数
⑤	対象者及び対象期間	2023年1月1日～2025年12月31日までにタゾバクタム／ピペラシリン注が投与された患者
⑥	利用の範囲	研究で得られた結果は、各種研究会（企業主催のものを含む）、学会発表や論文として報告する予定である。
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【医療技術部 薬剤室 一野 勇太 】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。